



横須賀エリアニュース

# まんまる

Miura peninsula

2020年11月号 (vol.141)

発行:横須賀エリア

問い合わせ:エリア活動課

TEL: 045-470-6863

(月~金 10時~17時)

## 三浦半島 EM 研究会

### ってどんな産地?

【いぬ!】大和・養生・横浜前・平塚・横浜中・横浜・横浜西・横浜東・横浜南・横浜北

2020年10月1日 発刊

pal-system

かながわ 見本

三浦育ちの野菜です!

お茶の時間にしませんか?

TEL: 0120-868-014 (月~金 9:00~20:00, 土 9:00~17:00)

みなさんは、パルシステム神奈川のオリジナルチラシ『いいね! かながわ』をご存じですか? 神奈川県内のメーカーや産地の商品を主に取り扱っています。

そこでもおなじみの「三浦半島EM研究会」は、三浦市と横須賀市の専業農家で結成されていて、「おいしく、健康に良い野菜は土づくりから」をモットーに、EM(有用微生物群)や米ぬかなどの有機物を活用して、農薬や化学肥料を極力使用しない生産に取り組んでいる生産者のグループです。以前、横須賀エリアも交流をしていて、実際に畑で大根やキャベツの収穫体験に参加させていただいたことがあります。土がふかふかで野菜たちが気持ちよさそうでした。今年度久しぶりに横須賀エリアで交流しよう!と計画していたところ、新型コロナウイルス感染拡大のため、エリア主催企画はできませんでした。とても残念です。

ところが! 1月23日に産地交流の企画が本部主催で行われる予定ですので、11月16日~配付の『weekly どりーむぺいじ』イベント情報をチェックしてくださいね。

### 横須賀センターの職員さんを紹介!



営業リーダー 棚橋 章

#### 【趣味】

職員のサークルで畑をしています。

#### 【おすすめ商品】

ボンレスハムスライス

#### 【組合員の皆さまへひと言】

先行きが分からない今こそ、様々な角度から組合員・地域の皆さまのお役立ちができるように取り組んでいきます。

#### 【センター長のコメント】

商品、サービス、地域活動等の様々な視点で組合員の皆さまへ寄り添う提案ができる経験豊富な頼りになるリーダーです。



このマークがあるびんは  
生協に返してね!

★ 9月 リユースびん 回収率 ★

供給量: 5,051 本 回収量: 2,875 本 回収率 56.9%

#### ☆編集後記☆

年々秋が短くなっている気がしませんか? 暑ーい夏の後、紅葉を堪能する暇もなく冬に突入しているようで、衣替えの時期や今日何を着ればいいのか迷うことも多いです。これも、温暖化の影響なのでしょうか。日本が亜熱帯化している?

私ができることは小さいですが、再生可能エネルギーの比率が多いパルシステムで電気に切り替えてみたり、リサイクルできるものはちゃんと生協に返して、リユースビンの調味料を使うようにしています。

なので、この『まんまる』にも載せているリサイクルの回収率が上がると、ちょっとうれしいです(\*^\_^\*)